

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成26年3月13日(2014.3.13)

【公表番号】特表2014-502761(P2014-502761A)

【公表日】平成26年2月3日(2014.2.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-006

【出願番号】特願2013-547544(P2013-547544)

【国際特許分類】

G 06 F 1/16 (2006.01)

【F I】

G 06 F 1/00 3 1 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月24日(2014.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力デバイス領域を含むベース部と、

前記ベース部に動作可能に結合され、かつディスプレイを含むディスプレイ部と、を備えるコンピューティングデバイスであって、前記ディスプレイは、前記コンピューティングデバイスがタブレット形状構成にあり、前記ディスプレイ部の主要面が前記ベース部の主要面に対して実質的に平行であるときに、前記ベース部から外側の第1の方向に向く可視面を含み、前記ディスプレイ部は、前記コンピューティングデバイスが前記タブレット形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域を被覆するように構成され、

前記コンピューティングデバイスが閉じた形状構成にあり、前記ディスプレイ部の主要面が前記ベース部の主要面に対して実質的に平行であるとき、前記ディスプレイの前記可視面は、前記ベース部に向かう第2の方向に向き、前記ディスプレイ部は、前記コンピューティングデバイスが前記閉じた形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域を被覆するように構成される、コンピューティングデバイス。

【請求項2】

前記コンピューティングデバイスの前記ディスプレイの前記可視面は、前記コンピューティングデバイスがイーゼル形状構成またはラップトップ形状構成にあるとき、前記ベース部の前記主要面に対して平行でない回転位置を含み、前記ディスプレイ部は、前記コンピューティングデバイスが前記イーゼル形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に近接して配置される底部を含み、前記ディスプレイ部の前記底部は、前記コンピューティングデバイスが前記ラップトップ形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に対して遠位に配置される、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項3】

前記ベース部は、前記ベース部の前記主要面に沿って、前記入力デバイス領域を有する表面を含み、

前記ベース部は、前記表面内に画定されたガイドの少なくとも一部分を含み、

前記ディスプレイ部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域上を、前記ガイドに沿って摺動可能に移動するように構成される、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項4】

前記ベース部は、第1のガイドおよび第2のガイドを含む、複数のガイドを含み、前記ディスプレイ部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域上を、前記第1のガイドおよび前記第2のガイドに沿って摺動可能に移動するように構成される、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項5】

前記ベース部に含まれたガイドをさらに備え、

前記ディスプレイ部は、前記ガイドに動作可能に結合され、かつ前記ガイドに沿って摺動可能に移動して、前記コンピューティングデバイスを前記タブレット形状構成と前記閉じた形状構成との間で移動させるように構成された底部を含む、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項6】

前記ディスプレイ部は、前記コンピューティングデバイスが前記タブレット形状構成と前記閉じた形状構成との間で移動されるときに、前記ベース部の前記入力デバイス領域上を、前記ディスプレイ部が中心として回転する軸に対して直交する並進方向に、摺動可能に移動するように構成された底部を含む、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項7】

前記入力デバイス領域は、前記コンピューティングデバイスがラップトップ形状構成にあるときに露出し、

前記入力デバイス領域は、前記コンピューティングデバイスが前記タブレット形状構成および前記閉じた形状構成にあるときに停止された状態にあり、

前記入力デバイス領域は、前記コンピューティングデバイスが前記ラップトップ形状構成にあるときに起動された状態にある、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項8】

前記ベース部に含まれたガイドと、

前記ディスプレイ部の底部および前記ガイドに動作可能に結合された接合具とをさらに備え、前記ディスプレイ部は、前記接合具を貫通する軸を中心に回転するように構成され、前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域上を、前記軸に対して実質的に直交する並進方向に、前記ガイドに沿って摺動可能に移動するように構成される、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項9】

前記ベース部に含まれたガイドをさらに備え、前記ディスプレイ部は、前記ガイドに沿って摺動可能に移動して、前記コンピューティングデバイスを前記タブレット形状構成と前記閉じた形状構成との間で移動させるように構成された底部を含み、

前記ディスプレイ部は、前記ガイドの長手方向の軸に対して実質的に直交する軸を中心に回転して、前記コンピューティングデバイスを、前記タブレット形状構成から、または前記閉じた形状構成から、ラップトップ形状構成に、またはイーゼル形状構成に移動させるように構成される、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項10】

前記ディスプレイ部は、ヒンジ部を含み、前記ディスプレイ部の前記ヒンジ部は、前記コンピューティングデバイスが前記タブレット形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に近接して配置され、前記ディスプレイ部の前記ヒンジ部は、前記コンピューティングデバイスが前記閉じた形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に対して遠位に配置される、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項11】

前記ディスプレイ部は、並進されるように構成され、それにより、前記コンピューティングデバイスの前記タブレット形状構成から部分的なタブレット形状構成に、前記ディスプレイ部が移動されたときに、前記入力デバイス領域の少なくとも一部分が露出し、前記ディスプレイの前記可視面は、前記コンピューティングデバイスが前記部分的なタブレット形状構成にあるとき、前記ベース部から外側の前記第1の方向を向く、請求項1に記載

のコンピューティングデバイス。

【請求項 1 2】

前記ベース部に含まれたガイドと、

前記ディスプレイ部に動作可能に結合され、かつ前記ベース部に、前記ガイドを介して動作可能に結合された接合具とをさらに備え、前記ディスプレイ部は、前記接合具を使用して、前記ガイドに沿って摺動可能に移動して、前記コンピューティングデバイスを前記タブレット形状構成と前記閉じた形状構成との間で移動させるように構成された底部を含み、前記接合具は、前記ガイドに沿って第1の位置に取り外し可能に固定されるように、および前記ガイドに沿って第2の位置に取り外し可能に固定されるように構成される、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 1 3】

前記コンピューティングデバイスは、ヒンジ部を中心に回転するように構成され、それにより、前記コンピューティングデバイスの前記ディスプレイの前記可視面は、底部が前記入力デバイス領域に対して遠位であるとき、および前記底部が前記入力デバイス領域に近接しているときに、前記ベース部の前記主要面に対して実質的に平行である回転位置を有する、請求項1に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 1 4】

コンピューティングデバイスのベース部に含まれた入力デバイス領域の側方にあるガイドの部分に沿って含まれたセンサからの信号に応答して、前記コンピューティングデバイスがラップトップ形状構成からタブレット形状構成に移動されたことを検知することであつて、

前記コンピューティングデバイスは、前記コンピューティングデバイスが前記ラップトップ形状構成にあるとき、前記コンピューティングデバイスの前記ベース部に沿って位置合わせされた面に対して平行でない可視面を有するディスプレイ部を有し、前記コンピューティングデバイスの前記ディスプレイ部は、前記コンピューティングデバイスが前記ラップトップ形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に対して遠位の底部を有し、

前記コンピューティングデバイスが前記タブレット形状構成にあるとき、前記ディスプレイ部の前記底部は、前記入力デバイス領域に近接しており、前記可視面は、前記コンピューティングデバイスの前記ベース部に沿って位置合わせされた前記面に対して平行である、検知することと、

前記コンピューティングデバイスが、前記ラップトップ形状構成から前記タブレット形状構成に変わることに応答して、前記入力デバイス領域に含まれている入力デバイスの起動状態を変更することと、を含む、方法。

【請求項 1 5】

前記センサは、第1のセンサであり、前記方法は、

前記第1のセンサまたは第2のセンサのうちの少なくとも1つからの信号に応答して、前記コンピューティングデバイスが、前記タブレット形状構成から閉じた形状構成に移動したことを検知することをさらに含み、

前記可視面は、前記コンピューティングデバイスが前記閉じた形状構成にあるとき、前記コンピューティングデバイスの前記ベース部に含まれた前記入力デバイス領域の方に向いており、前記コンピューティングデバイスの前記ディスプレイ部は、前記コンピューティングデバイスが前記閉じた形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に対して遠位に配置される底部を有し、かつ前記入力デバイス領域に近接して配置される頂部を有し、

前記可視面は、前記コンピューティングデバイスが前記タブレット形状構成にあるとき、前記コンピューティングデバイスの前記ベース部に含まれた前記入力デバイス領域から外側の方を向いている、請求項14に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記入力デバイスは第1の入力デバイスであり、前記センサは、第1のセンサであり、前記方法は、

前記第1のセンサまたは第2のセンサのうちの少なくとも1つからの信号に応答して、

前記コンピューティングデバイスが前記タブレット形状構成からイーゼル形状構成に移動したことを検知することであって、前記ディスプレイ部の前記底部は、前記コンピューティングデバイスが前記イーゼル形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に近接して配置され、前記コンピューティングデバイスの前記ディスプレイ部の前記可視面は、前記コンピューティングデバイスが前記イーゼル形状構成にあるとき、前記ベース部に沿って位置合わせされた前記面に対して平行でない回転位置を有する、検知することと、

前記コンピューティングデバイスが、前記タブレット形状構成から前記イーゼル形状構成に移動することに応答して、前記入力デバイス領域に含まれている第2の入力デバイスの起動状態を変更することと、をさらに含む、請求項14に記載の方法。

【請求項17】

入力デバイス領域を含む、ベース部と、

前記ベース部に含まれたガイドと、

ディスプレイを含み、かつ前記ベース部にヒンジを介して結合された底部を有するディスプレイ部であって、前記ディスプレイ部は、前記ヒンジを使用して軸を中心に回転するように構成され、前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域上を、前記軸に対して直交する並進方向に、前記ガイドに沿って摺動可能に移動するよう構成される、ディスプレイ部と、を備えるコンピューティングデバイス。

【請求項18】

前記ディスプレイ部は、前記コンピューティングデバイスが、前記入力デバイス領域上を、ラップトップ形状構成からイーゼル形状構成に、並進方向に移動されるとき、前記ベース部に沿って位置合わせされた面に平行でない回転位置を含み、前記ディスプレイ部の前記底部は、前記コンピューティングデバイスが前記イーゼル形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に近接して配置され、前記ディスプレイ部の前記底部は、前記コンピューティングデバイスが前記ラップトップ形状構成にあるとき、前記入力デバイス領域に対して遠位に配置される、請求項17に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項19】

前記ベース部に含まれた前記ガイドは、前記ベース部上に配設された第1のガイドであり、

前記ベース部は、前記ベース部に配設され、かつ前記第1のガイドに向かい合う第2のガイドを含み、

前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域上を、前記軸に対して直交する並進方向に、前記第1のガイドおよび前記第2のガイドに沿って摺動可能に移動するよう構成される、請求項17に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項20】

前記ベース部上に配設された第1のブロック部と第2のブロック部とをさらに備え、前記第1のブロック部と前記第2のブロック部との間に、前記入力デバイス領域が介在し、前記第1のガイドが前記第1のブロック部に含まれ、前記第2のガイドが前記第2のブロック部に含まれる、請求項19に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項21】

前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域に対して遠位の第1の位置から、前記ベース部の前記入力デバイス領域に近接する第2の位置に、前記軸に対して直交する並進方向に移動するよう構成される、請求項17に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項22】

前記ディスプレイ部は、前記ディスプレイ部の前記底部が、前記ベース部に含まれた前記入力デバイス領域上に配設されるとき、前記ヒンジを使用して前記軸を中心に回転するよう構成される、請求項17に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項23】

前記ディスプレイ部の前記ディスプレイは、前記コンピューティングデバイスがタブレット形状構成にあるときに露出する可視面を有し、前記ディスプレイ部は、前記コンピュ

ーティングデバイスが前記タブレット形状構成にあるとき、前記ベース部に対して実質的に平行である、請求項 17 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 24】

前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ディスプレイの可視面が、前記入力デバイス領域の表面に沿って位置合わせされた面に対して平行でない面に含まれているとき、前記入力デバイス領域上を、摺動可能に移動するように構成され、

前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ディスプレイの前記可視面が、前記入力デバイス領域の前記表面に沿って位置合わせされた前記面に対して平行でない面に沿って位置合わせされているとき、前記入力デバイス領域上を、摺動可能に移動するように構成される、請求項 17 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 25】

前記ディスプレイ部は、回転第 1 位置から回転第 2 位置に回転するように構成され、

前記ディスプレイ部は、前記回転第 1 位置にあるときに、前記ベース部に含まれた前記入力デバイス領域を被覆するように構成され、前記ディスプレイは、前記ディスプレイ部が前記第 1 の回転位置にあるときに、前記入力デバイス領域に対向する方向を向く可視面を有し、

前記ディスプレイ部は、前記第 2 の回転位置にあるときに、前記ベース部に含まれた前記入力デバイス領域を露出するように構成される、請求項 17 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 26】

前記入力デバイス領域は、前記ガイドに対して定位置にあり、前記ガイドは、前記軸に対して直交する線に沿って位置合わせされる、請求項 17 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 27】

前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域に対して遠位の第 1 の並進位置から、前記ベース部の前記入力デバイス領域に近接する第 2 の並進位置に、前記軸に対して直交する並進方向に移動するように構成され、

前記ディスプレイ部は、前記第 1 の並進位置にあるときに、前記軸を中心回転するように構成され、かつ前記第 2 の並進位置にあるときに、前記軸を中心回転するように構成される、請求項 17 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 28】

前記ディスプレイ部の前記底部は、前記ベース部の前記入力デバイス領域に対して遠位の、第 1 の取り外し可能で固定可能な位置から、前記ベース部の前記入力デバイス領域に近接する、第 2 の取り外し可能で固定可能な位置に、前記軸に対して直交する並進方向に移動するように構成される、請求項 17 に記載のコンピューティングデバイス。